

『海洋静岡』の歴史をひもとく

～駿河湾のウチヒソト～



静岡市歴史博物館名誉館長
静岡産業大学総合研究所客員研究員
中村 羊一郎

静岡県立大学グローバル地域センターでは、多様なアジア間ネットワークのあり方と静岡県が果たすべき役割について調査研究を進めてきました。現在は、「東アジア・北東アジアの港湾都市ネットワーク」、「『海洋静岡』を多様な視点で眺める」、「世代間ネットワークの継承と次世代育成」の三つのテーマを軸に活動を展開しています。今回は、静岡の歴史に造詣の深い中村羊一郎先生をお招きし、港湾都市が持つ歴史的背景や文化的価値についてご講演いただきます。中村先生は、著書『ふるさとの記憶 しづおか徒然草』『焼津かつおぶし物語 地域産業の伝統と革新』などを通じて、地域の歴史と文化を多角的に読み解いてこられました。本講演では、専門的な視点から静岡の海をひもといていただき、歴史の魅力に触れながら地域の新たな側面について考える契機といたします。

令和8年 **2月6日金**
13:30～16:00(13:10 開場)

定員
会場
100名

参加費
無料
要・事前予約

開催方法

会場開催 (後日録画をYoutubeにて公開)

会場

もくせい会館 富士ホール

静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館1F

申込方法

ホームページ又は右記の二次元コードからも
お申込みいただけます。

●申込期限:令和8年2月3日火



プログラム (敬称略)

開会挨拶・趣旨説明

静岡県立大学グローバル地域センター センター長 濱下 武志

講演

『海洋静岡』の歴史をひもとく～駿河湾のウチヒソト～

静岡市歴史博物館名誉館長

静岡産業大学総合研究所客員研究員 中村 羊一郎

トークセッション・質疑応答

静岡市歴史博物館名誉館長 中村 羊一郎

静岡県立大学グローバル地域センター センター長 濱下 武志

『海洋静岡』の歴史をひもとく

～駿河湾のウチとソト～

プロフィール



中村 羊一郎 なかむら よういちろう

静岡市歴史博物館名誉館長 静岡産業大学総合研究所客員研究員

1943年静岡市生まれ。1965年 東京教育大学文学部史学科卒業。静岡県史編さん室長、静岡産業大学情報学部教授、静岡市歴史博物館初代館長などを歴任。博士(歴史民俗資料学)。著書に、『番茶と庶民喫茶史』吉川弘文館、『イルカと日本人』吉川弘文館、『ミャンマー いま、いちばん知りたい国』東京新聞、『焼津かつお節物語』静岡新聞社、『中村羊一郎著作集』(第1巻『中世芸能と祭祀 組織』、第2巻『風流と有東木盆踊り』、第3巻『家康敗走伝説と歴史民俗学』以下続刊)ほか。



濱下 武志 はました たけし

静岡県立大学グローバル地域センター センター長

静岡市出身。東京大学東洋文化研究所所長・教授、中山大学(中国)アジア太平洋学院院長などを歴任。中国社会経済史、東アジア経済史、東アジア華僑華人史などの歴史学を専攻。著書に、『近代中国の国際的契機—朝貢貿易システムと近代アジア』(アジア太平洋賞・大賞)ほか。

会場案内図

もくせい会館
富士ホール

静岡市葵区鷹匠3-6-1
もくせい会館1F

